



国際第一委員会

1st International Affairs Committee

小川 委員長 (NTT)
山羽 委員長代理 (昭和電工)

知財環境変化へのチャレンジ!

米国最高裁 : CAFCの判断基準を見直す判決や審理が次々と…

(Halo/Stryker事件 : 故意侵害の判断基準, IPRの違憲/合憲判断の審理 等)

トランプ政権 : 再びプロパテント政策へ?

(USC101条の改正議論, IPRの見直し議論 等)

カナダ、中南米諸国にも変化の兆しあり!

(ブラジルの重複審査の解消や審査簡略化 等)



小川 委員長

6つのWGで楽しく学ぶ!

米国・カナダ・中南米 調査・研究 (計55名体制)

★自明性判断における“Common sense” **論説**

自明性の判断において、“Common sense”が組み合わせの根拠となる判断基準は変わりつつあるのか?

⇒ “Common Sense”を根拠とする判決の分析によって…

WG1

“Common sense”を Make sense!

★Final OA後の効率的な対応方法 **論説**

Final OA後、RCEの繰り返しにより時間・コストがかかる

⇒ 状況に応じた適切な対応を考えるために…

WG2

Examinerをexamineする新戦略

★Halo最高裁判決後の増額賠償認定 **論説**

Halo最高裁判決で損害賠償増額基準が見直し

⇒ どのような行為で増額賠償と認定されるのか、Halo後の判決を分析

WG3

典型的な侵害を超える不正行為って?

有意義な
発信!

最新状況の解説
有効な実務の分析・提案

制度調和への提言

パブコメ/アミカスブリーフ
/意見交換・提言

JIPA会員企業

5極特許庁
(国際政策PJと連携)

各国 特許庁・
知財団体・裁判所

活動
成果

「知財管理」誌へのアウトプット

- ・研究成果を論説として掲載
- ・主要判決を外国特許ニュースで紹介

法改正(AIA)の周知

JIPA HPに資料掲載

臨時研修開催

- ・米国特許をうまく取得する方法(WG2)
- ・企業実務家観点による米国訴訟対応(WG3)
(米国侵害訴訟マニュアルの解説)

ブラジル特許庁との交流

長官と意見交換、パブコメ提出

AIPLAとの
交流

意見交換



★自明型ダブルパテントへの効率的対応

論説

WG4

ターミナルディスクレーム(TD)には、権利期間/移転等の問題が…
⇒ TDを出さずに効率的に対応する手法を、包袋分析に基づき、
拒絶のパターン別に提言!

少しでも「長い」「制約の少ない」権利を取りませんか?

★IPR (Inter Partes Review) 禁反言

論説

WG5

IPR禁反言の適用範囲は? 無効化/権利化戦略への影響は?
⇒ 最新判例(Shaw v. ACS等)の分析を通じて、IPR請願者が
攻める/特許権者が守る場合の実務上の留意点を提言!

IoT時代!訴訟リスク!もう知らないでは済まされない!

★AI、IoT分野における知財戦略

論説

WG6

スマートコンタクトレンズ、自動運転車、スマートスピーカー、
スマートホーム… いま米国で何が起きているのか?

AI、IoTをめぐる知財動向を探れ!